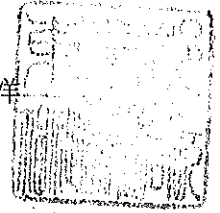


一般社団法人東京産婦人科医会
会長 落合 和彦 様

東京都福祉保健局長
梶原 洋



平成30年度母子保健研修の開催について（通知）

平素から、東京都の福祉保健行政の推進につきましては、格段の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
標記の件について、下記のとおり研修を開催いたします。つきましては、貴会所属の会員への周知に御協力いただきたく、御依頼申し上げます。

記

1 研修名・実施時期・申し込み期限

研修名	平成30年度第3回母子保健研修	平成30年度第4回母子保健研修	平成30年度第5回母子保健研修
日時	平成30年7月23日（月） 午後1時30分から午後4時30分まで	平成30年8月9日（木） 午後1時45分から午後4時分まで	平成30年9月5日（水） 午後1時30分から午後4時30分まで
会場	東京ウィメンズプラザ ホール	都民ホール	東京ウィメンズプラザ ホール
募集人数	240名	270名	240名
申し込み期限	平成30年7月2日（月）	平成30年7月19日（木）	平成30年8月15日（水）

2 対象者

東京都・区市町村の母子保健医療従事者（医師、保健師、助産師、看護師等）
都内産科医療機関職員・助産所職員

3 申込方法及び受講生の決定

- (1) 申込書に必要事項を御記入の上、各会員から直接当課へファクシミリにてお申し込みください。
- (2) 受講生の決定については、申し込みのあった各会員あてに、研修の1週間前までに「受講者決定通知」及び「受講証」を送付いたします。

（担当及び問合せ先）

東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課母子保健担当

担当：井水（いずみ）、小浜（おばま）

電話：03-5320-4368（直通）

30.6. 5

平成30年度 第3回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援① 「産前・産後支援の推進を目指して」

核家族化、地域のつながりの希薄化等により、地域において妊産婦やその家族を支える力が弱くなってきており、妊娠・出産、子育てにかかる妊産婦等の不安や負担が増えてきています。そのため、妊娠期から子育て期にわたって切れ目ない支援を行うことが重要となってきます。

そこで、今年度は、妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築に関する研修を3回シリーズで実施します。

第1回目は、産前・産後支援の必要性について市川先生にご講義をいただいた後、文京区の産前・産後サポート事業と練馬区の産後ケア事業の実際についてご紹介していただきます。より良い支援や新たな事業を検討していただくのに参考となる内容となっております。是非ご参加ください。

【対象】東京都・区市町村の母子保健医療従事者（医師、保健師、助産師、看護師等）
都内産科医療機関・助産所職員

【日時】平成30年7月23日（月曜日） 午後1時30分から午後4時30分まで

【定員】240名

【プログラム】

13:10	受付開始	
13:30~16:30	【講義】	【講師】
	産前・産後支援の必要性	東京情報大学看護学部 看護学科 准教授 市川 香織 氏
	自治体の取組報告	文京区保健サービスセンター 保健師 木内 恵美 氏 練馬区健康部光が丘保健相談所 保健師 岩瀬 三敬 氏
【申込方法】各医療機関で希望者を取りまとめ、推薦順位をつけて、ファクシミリでお申込みください。		
【申込期限】平成30年7月2日（月曜日）		
【受講の可否】平成30年7月17日（火曜日）までに、「受講者決定通知」及び「受講証」を送付します。 申込み多数の場合は、推薦順位から受講生を決定します。受講の可否を必ずご確認ください。 研修当日は必ず「受講証」をお持ちください。		

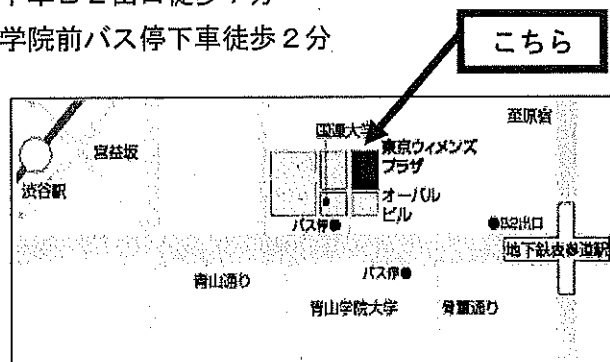
【会場のご案内】

東京ウイメンズプラザ ホール（東京都渋谷区神宮前5-53-67）

- ・ JR山手線・東急東横線・京王井の頭線：渋谷駅下車徒歩12分
- ・ 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線：表参道駅下車B2出口徒歩7分
- ・ 都バス（渋88系統）：渋谷駅からバス4分青山学院前バス停下車徒歩2分



青山通り（国道246号線）オーバルビルの前にあるこの看板が目印になります。



※研修受付は、エスカレーターを降りた地下1階で行います。

（担当及び問合せ先）

東京都福祉保健局 少子社会対策部 家庭支援課 母子保健担当

電話：03-5320-4368（直通）

担当：井水（イスイ）・小浜（オハマ）

申込期限：平成30年7月2日（月曜日）

研修参加申込書

(担当)

東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課
母子保健担当 井水・小浜 行

FAX 03-5388-1406

医療機関名

住 所 〒

電話番号

担当部署

担 当 者

※各医療機関・助産所で取りまとめの上、推薦順位をつけてお申込みください。

(通信管理レポート等で送信完了をご確認ください。)

研修名	平成30年度 第3回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援① 「産前・産後支援の推進を目指して」		
日 時	平成30年7月23日(月曜日) 午後1時30分から午後4時30分まで		
所属(部署名等)	別紙 氏名	推薦順位	【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()

平成30年度 第4回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援② 「周産期のメンタルヘルスの支援について」

妊娠出産時は、ホルモンバランスや生活環境が急激に変化する時期でもあり、精神面の不調をきたしやすくなります。産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査の重要性が指摘されています。

今回は、妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築に関する3回シリーズの第2回として、周産期のメンタルヘルスや、産後うつ等の早期把握から支援について立花先生にご講義いただきます。今後の事業展開を検討するうえで参考となる内容となっています。是非ご参加ください。

【講師】 国立成育医療研究センター こころの診療部乳幼児メンタルヘルス診療科

医長 立花 良之 先生

【対象】 東京都・区市町村の母子保健医療従事者（医師、保健師、助産師、看護師等）
都内産科医療機関・助産所職員

【定員】 270名

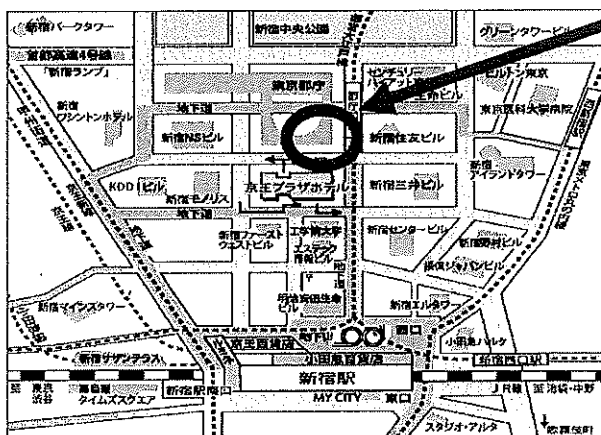
【日時】 平成30年8月9日（木曜日） 午後1時45分から午後4時まで
※受付は午後1時15分から開始します。

【申込方法】 各医療機関で希望者を取りまとめ、推薦順位をつけて、ファクシミリでお申込みください。

【申込期限】 平成30年7月19日（木曜日）

【受講の可否】 平成30年8月2日（木曜日）までに、「受講者決定通知」及び「受講証」を送付します。
申込み多数の場合は、推薦順位を考慮するほか、研修テーマにより所属先等から優先度を判断して、受講生を決定します。受講の可否を必ずご確認ください。研修当日は必ず「受講証」をお持ちください。

【会場のご案内】 東京都議会議事堂1階 都民ホール



こちら

- ・「JR 新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」(A3出口から徒歩1分)
- ・新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)「都議会議事堂」下車
- ・JR 新宿駅西口『新宿駅西口』バス停から『西新宿・都庁本庁舎方面』行きの新宿WEバス乗車、『都庁本庁舎』下車

(担当及び問合せ先)

東京都福祉保健局 少子社会対策部 家庭支援課 母子保健担当

電話：03-5320-4368 (直通)

担当：井水(イイ)・小浜(ハマ)

申込期限：平成30年7月19日（木曜日）

研修参加申込書

(担当)

東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課
母子保健担当 井水・小浜 行

FAX 03-5388-1406

医療機関名

住 所 〒

電話番号

担当部署

担 当 者

※各医療機関・助産所で取りまとめの上、推薦順位をつけてお申込みください。

(通信管理レポート等で送信完了をご確認ください。)

研修名	平成30年度 第4回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援② 「周産期のメンタルヘルスの支援について」		
日 時	平成30年8月9日(木曜日) 午後1時45分から午後4時まで		
所属(部署名等)	名前 氏名	推薦順位	【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()

平成30年度 第5回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援③

「支援を必要とする妊産婦への 医療機関と地域との連携支援」

妊娠・出産・育児期において、養育支援を特に必要とする家庭を早期に把握し、速やかに支援を開始するために保健・医療・福祉の連携体制を整備することが重要です。

今回は、妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築に関する3回シリーズの最終回として、支援が必要とされる妊産婦への医療機関と地域の連携支援について、葛飾赤十字産院の鈴木先生にご講義いただいた後に、「妊産婦支援チーム」での支援の実際について江藤先生よりご報告いただきます。是非ご参加ください。

【対象】東京都・区市町村の母子保健医療従事者（医師、保健師、助産師、看護師等）

都内産科医療機関・助産所職員

【日時】平成30年9月5日（水曜日） 午後1時30分から午後4時30分まで

【定員】240名

【プログラム】

13:10	受付開始	
13:30～16:30	【講義】 支援を必要とする妊産婦とは	【講師】 葛飾赤十字産院 副院長 鈴木 俊治 氏
	事例報告～医療機関での取組～	葛飾赤十字産院 産婦人科外来看護係長 江藤 昌子 氏
【申込方法】各医療機関で希望者を取りまとめ、推薦順位をつけて、ファクシミリでお申込みください。		
【申込期限】平成30年8月15日（水曜日）		
【受講の可否】平成30年8月29日（水曜日）までに、「受講者決定通知」及び「受講証」を送付します。 申込み多数の場合は、推薦順位から受講生を決定します。受講の可否を必ずご確認ください。 研修当日は必ず「受講証」をお持ちください。		

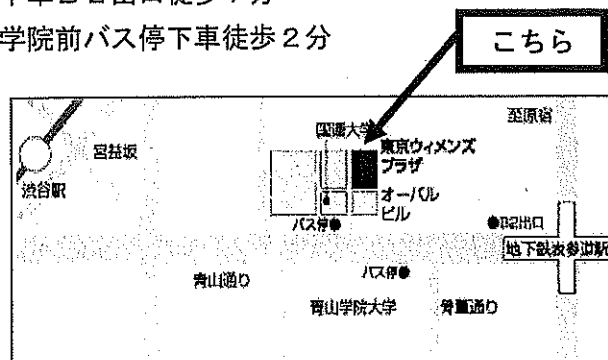
【会場のご案内】

東京ウィメンズプラザ ホール（東京都渋谷区神宮前5-53-67）

- ・ JR山手線・東急東横線・京王井の頭線：渋谷駅下車徒歩12分
- ・ 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線：表参道駅下車B2出口徒歩7分
- ・ 都バス（渋88系統）：渋谷駅からバス4分青山学院前バス停下車徒歩2分



青山通り（国道246号線）オーバルビルの前にあるこの看板が目印になります。



※研修受付は、エスカレーターを降りた地下1階で行います。

（担当及び問合せ先）

東京都福祉保健局 少子社会対策部 家庭支援課 母子保健担当

電話：03-5320-4368（直通）

担当：井水（イイ）・小浜（ハマ）

申込期限：平成30年8月15日（水曜日）

研修参加申込書

(担当)

東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課
母子保健担当 井水・小浜 行

FAX 03-5388-1406

医療機関名

住 所 〒

電話番号

担当部署

担 当 者

※各医療機関・助産所で取りまとめの上、推薦順位をつけてお申込みください。

(通信管理レポート等で送信完了をご確認ください。)

研修名	平成30年度 第5回母子保健研修 妊娠期からの切れ目ない支援③ 「支援を必要とする妊産婦への医療機関と地域との連携支援」		
日 時	平成30年9月5日(水曜日) 午後1時30分から午後4時30分まで		
所属(部署名等)	名前 氏名	推薦順位	【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()
所属			【職種】 医師 保健師 助産師 看護師 その他()